

海水淡水化システムの高度化

- 多段フラッシュ型海水淡水化システム(MSF*)において熱源からの熱回収率増大で淡水製造量が向上
- 高効率な濃縮海水加熱器及び熱回収部
- 淡水製造量約1.5倍、熱回収量60%⇒100%

キーワード：高温ガス炉、海水淡水化、多段フラッシュ法

従来

濃縮海水加熱器の海水出口温度を高めることで淡水製造量が増加

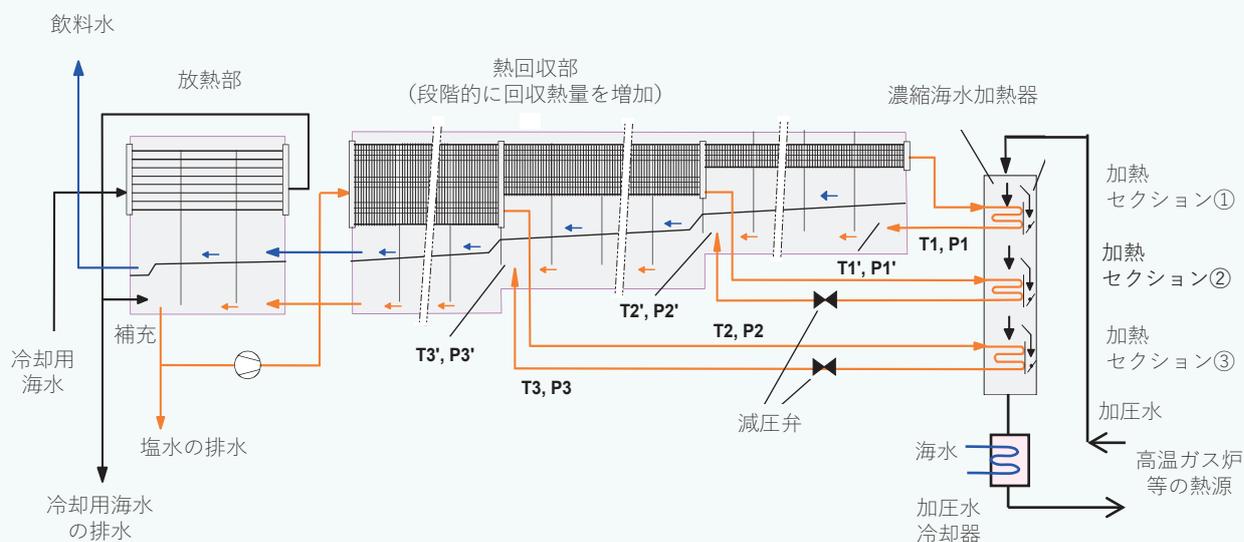


濃縮海水加熱器での高温ガス炉等の熱源から熱回収量が低下

本手法

複数の加熱セクションを有する濃縮海水加熱器を導入し、高温ガス炉等からの熱を段階的に回収し、また、各加熱セクションに応じて蒸発負荷を増加させた熱回収部を導入。

高温ガス炉等の熱源からの熱回収率を増加し、淡水製造量を向上



多段フラッシュ型海水淡水化システム

*) MSF : 加熱海水を多段の減圧蒸発器中で沸騰・凝縮させて淡水化するシステム

技術のステージ



応用研究

関連業種

電気業、水道業

利用分野

- ・高温ガス炉ガスタービン発電システム
- ・多段フラッシュ型海水淡水化システム全般

知財・関連技術情報

特許第6090839号

技術の詳細

